

会 議 要 旨

会 議 名	令和5年度 第2回館山市社会教育委員会議
開 催 日	令和6年2月8日(木) 午前10時00分から
開催場所	菜の花ホール1階 集会室
出 席 者	社会教育委員10名、教育長、教育部長、事務局6名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	随時
傍 聴 者	0 名
【会議概要・結果等】 1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 議事 (1) 令和5年度社会教育・社会体育実施事業報告について 生涯学習課、博物館、図書館、中央公民館、スポーツ課より令和5年度実施事業について報告。 その後、質疑、意見交換 (2) その他 4. 閉会 【質疑応答・意見等】 (委員) 生涯学習出前講座の申込件数が2月の段階で過去最高だと説明があったが、増えている講座内容はどのようなものか。また、増えている要因は何か。 (生涯学習課回答) 申込みが増えている講座は防災講座や健康づくり講座、地域の歴史を学ぶ講座である。要因としては、防災講座については、近年の国内の災害により市民の防災意識の高まりがあることや、関東大震災100年の関係もあり、地域の歴史と併せて、関心が向いている。また、健康づくり講座については、以前から市民の関心が高く、健康志向による学習意欲の高まりが要因と考えられる。 (委員) 各課で様々な事業を行っているのは素晴らしいが、送迎バスを出すなど、高齢者や子どもなど、開催場所に来ることができない人達が参加できる方法を検討してほしい。 (生涯学習課回答) 生涯学習課や中央公民館では、一旦は集合場所に集まるが、そこからマイクロバスに乗り、歴史スポット巡りをする講座などは行っている。また、非公開文化財の特別公開イベントを実施した際、併せて付近の循環バスなどの公共交通機関の紹介をするなど、少しでも多くの方に参加してもらえるような取り組みを始めた。今後もそのような事業の実施をしていきたいと考えている。 (委員) 今年の成人式は素晴らしかった。恩師からのビデオメッセージも良かった。 (中央公民館回答) 昨年から成人式を実行委員会形式にし、開催してきた。今年については、昨年をベースに行った。そのように思っただき、大変光栄に思う。ビデオメッセージは参加者からの歓声を聞いて、やって良かったと思った。 (生涯学習課回答) 成人式の当日に、各地区から館山市青少年相談員23名による受付や場内整理、式後の誘導など協力いただいた。皆で協力して、良い式ができたと考えている。	

（委員）今年、地区の子ども会の役員をしているが、子ども会という組織がないことによって不便を感じる。子どもが集まれば大人も集まり、子どもが大人と交流して学ぶことも多く、地域の活性化にもなる。館山市の子ども会の現状を教えてください。

（生涯学習課回答）市内の子ども会は45団体ほどあり、年々減少している状況である。子どもの数が減り、役員の負担や少人数で行事を行う大変さがある。館山市は子ども会の事務局を担当しており、ジュニアリーダースクラブの講習会など様々な子ども会行事を行い、お便り形式でホームページなどで紹介することで、子ども会の楽しさをアピールし、減少を食い止めたいと考えている。

（委員）赤山地下壕跡の天井が剥落しているが、いつ頃公開が再開できるのか。また、日本各地で戦争遺跡を公開しているが、館山市にも司令部跡があるが、今後公開する予定はあるか。

（生涯学習課回答）赤山地下壕跡の再開見込みについては、昨年8月に剥落があった後、施設を管理する都市計画課で業者に委託して調査をし、結果、令和6年度前半に設計委託をする予定である。その後、後半に工事を発注する予定あり、最短で令和6年度の終わり頃と考えている。司令部跡については、市の所有地ではなく、安全性も確保できていないため、公開するという動きもなく、市でも考えてはいない。

（委員）若潮マラソンで駅前のウェルカムフラワーを担当しているが、今年はフラワーラインの花の生育状況が良くなかったように感じた。以前は菜の花マラソンと呼ばれるくらいだったので、花の育て方や管理を工夫した方が良いと思う。

以 上